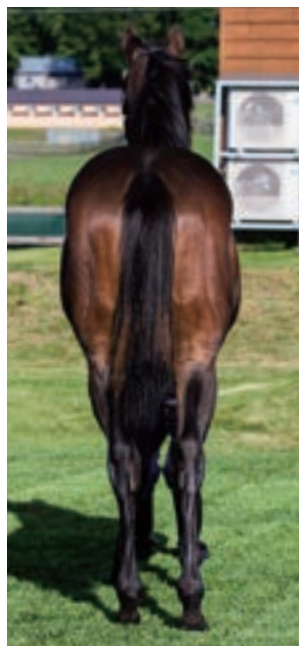


9. タイキマロンの23年産

牝

父：ダノンスマッシュ	母の父：ファスリエフ(USA)
2023年4月8日生(黒鹿毛)	栗東・緒方努厩舎 入厩予定
生産：(有)ビクトリーホースランチ	繋養牧場：(有)ビクトリーホースランチ
全400口 総額1,800万円／一口出資金45,000円／月々の維持費 1,750円／1口	



ダノンスマッシュ 鹿毛 2015年	ロードカナロア 鹿毛 2008年	キングカメハメハ
		レディブラッサム
タイキマロン 鹿毛 2013年	スピニングワイルドキャット(USA) 栗毛 2009年	ハードスパン(USA)
		Hollywood Wildcat(USA)
	ファスリエフ(USA) 鹿毛 1997年	Nureyev(USA)
		Mr. P's Princess(USA)
	マロノヴィーナス 黒鹿毛 2007年	タニノギムレット
		タンザナイト

Northern Dancer:M4×S5 Mr. Prospector:M4×S5×S5 Roberto:S5×M5

Family Line

母 タイキマロン

1勝、本馬は第4仔
アースビート:1勝
アートハラン:入着、現役

祖母 マロノヴィーナス

1勝
タイキサターン:3勝
タイキマクスウェル:1勝、[高知]4勝、現役

曾祖母 タンザナイト

3勝
ラブラドライト:4勝 ダイヤモンドS(**G3**)2着
ダンビュライト:4勝 京都記念(**G2**)
[孫]ブラックスピネル:5勝 東京新聞杯(**G3**)

4代母 キャサリーンパー(USA)

仏入着 アスタルテ賞(**G2**)3着、プシュケ賞(**G3**)2着
アロンドイト:5勝 ジャパンCダート(**G1**)
[孫]マリアライト:6勝 宝塚記念(**G1**)
クリソベリル:8勝(※) チャンピオンズC(**G1**)
クリソライト:9勝(※) ジャパンDダービー(JPN1)
リアファル:4勝 神戸新聞杯(**G2**)
[曾孫]オーソクレース:2勝 アイビーS(**L**)
(※)地方競馬含む

Broodmare Sire

母の父 ファスリエフ(USA)

1997年生 鹿毛 米国産
【競走成績】
愛英仏5戦5勝
モルニー賞(**G1**)、フィーニクスS(**G1**)、コヴェントリーS(**G3**)、
Marble Hill S(**L**)

【母の父として】
Big Orange:アスコットゴールドC(**G1**)
Meliora:アンガスアルマナスコS(**G2**)
レブランシュ:きさらぎ賞(**G3**)2着
メジャータイフーン:函館2歳S(**G3**)2着

Trainer 緒方努 調教師(栗東)

1978年12月22日生 福岡県出身
2022年免許取得 JRA通算10勝

※成績は2024年6月30日現在

【主な管理馬】
リキサントライ:4勝
リリーミニスター:4勝
カルミネイション:入着、現役

Sire

父 ダノンスマッシュ

2015年生 鹿毛 三石産
【競走成績】
国内:22戦10勝 海外:4戦1勝
高松宮記念(**G1**)、香港スプリント(**G1**)、
セントウルS(**G2**)、京王杯スプリングC(**G2**)

【直近3年の種付頭数】
2022年146頭、2023年128頭

【代表産駒】
本馬が初年度産駒



©株式会社 サラブレッド・ブリーダーズ・クラブ

(有)大樹ファーム 荻野豊代表のコメント

身が詰まったボリュームのある黒鹿毛の馬体はタイキマロンの23年産。父には高松宮記念など芝のスプリント路線で名を馳せたダノンスマッシュを迎えました。母の産駒らしい肉付きの良さに加えて、全体的なシルエットは父の立ち姿によく似ており、特に背腰のラインは父の特色を色濃く受け継いだように感じています。今では素直で物静かな性格ですが、人の手が掛かる前は中々にやんちゃガールでした。動かすと身体以上に馬体を大きく見せるタイプで、前肢の運びがとてもきれいな馬ですね。活躍の舞台については、今の雰囲気のままならマイル近辺で考えていますが、乗り込みが進むと気持ちが入るタイプの馬が多いので、父と同じ芝の短距離路線がメインターゲットになってくると思います。迫力のあるグラマラスボディと、端々から感じられる品の良さのコーポレーションが、本馬を牝系に相応しい舞台に押し上げてくれるでしょう。